

令和4年度金属資源プロセス研究センターワークショップ

りん資源の多角化と高付加価値化

主催：東北大学多元物質科学研究所金属資源プロセス研究センター

協賛：日本鉄鋼協会東北支部

主旨：日本ではりん資源のほぼ全量を輸入に依存している。今後、世界の食料増産のためりん酸系肥料の需給のひっ迫が予測されており、その確保は喫緊の課題である。鉄鋼スラグや下水汚泥はりんを高濃度に含有することが知られている。これらはりん鉱石に代わりりんの都市資源として期待されている一方で、精製に必要なコストが課題となり普及が進んでいない。本ワークショップでは国土交通省下水道企画課長を講師にお招きし、下水スラッジの資源化、また本学から酸化物からのリン酸資源回収技術に関する講演を行い、スラッジや鉄鋼スラグからのりんの回収をはじめとした資源確保についてディスカッションを行う。

記

日時：2022年11月4日（金） 15:00-17:00

場所：東北大学多元物質科学研究所 南二号館会議室（5F）

参加費：無料

プログラム:

15:00-15:10 趣旨説明

15:10-15:35 鉄鋼スラグからのりんの回収

東北大学 特任研究員 岩間崇之

15:35-16:00 粗リン酸からの黄りん生成

東北大学 特任助教 禹華芳

16:10-16:50 下水汚泥の資源化戦略

国土交通省 下水道企画課長 鈴木毅

16:50-17:00 総合討論

東北大学 准教授 夏井俊悟

以上

問い合わせ先：東北大学多元物質科学研究所 植田滋

E-mail: tie@tohoku.ac.jp

TEL:022-217-5144